

第 8 回 所 沢 市 景 観 審 議 会

会 議 録

令 和 3 年 2 月 3 日

会 議 録

| | |
|-------------|--|
| 会 議 の 名 称 | 第 8 回所沢市景観審議会 |
| 開 催 日 時 | 令和 3 年 2 月 3 日（水） 午前 1 0 時 0 0 分から正午 |
| 開 催 場 所 | 所沢市役所 低層棟 3 階 全員協議会室 |
| 出 席 者 の 氏 名 | （会議録別表 1）のとおり |
| 欠 席 者 の 氏 名 | （会議録別表 1）のとおり |
| 説明者の職・氏名 | |
| 議 事 | （ 1 ）用途地域の廃止・変更に伴うゾーン区分の変更について （ 2 ）所沢市ひと・まち・みどりの景観計画 見直しの方向性について |
| 会 議 資 料 | （資料 1） 所沢市ひと・まち・みどりの景観計画の構成 （資料 2） 所沢市景観計画区域とゾーン区分変更前後図 （資料 3） 所沢市ひと・まち・みどりの景観計画 見直しの方向性（案） （資料 4） 第 7 回所沢市景観審議会 会議録について （概要報告） （資料 5） 景観拠点の位置付けについて（案） （資料 6） 新たなゾーン創設 イメージ（案） （資料 7） 所沢市景観審議会開催予定と 景観計画見直しスケジュール（案） |
| 担 当 部 課 名 | （街づくり計画部） 埜澤街づくり計画部長、畑中街づくり計画部次長、 佐藤都市計画担当参事 （都市計画課） 高野課長、関根主幹、増子副主幹、 矢澤主任、鶴田主任、小寺技師 （事務局）街づくり計画部 都市計画課 電話 04-2998-9192 |

(会議録別表1)

(敬称略)

所沢市景観審議会委員名簿会長 杉山 朗子

副会長 藤村 龍至

| 区 分 | 区 分 内 訳 | 委 員 名 | 出 欠 |
|-------------------------|----------------------------|--------------------------------|-----|
| 知 識 経 験 を 有する者 (5人) | 所沢市景観条例及び所沢市景観計画 アドバイザー | (色彩) すぎやま あきこ 杉山 朗子 | 出 |
| | | (建築) ふじむら りゅうじ 藤村 龍至 | 出 |
| | | (法律) よこみぞ たかし 横溝 高至 | 出 |
| | | (建築・都市計画) むねまさ ゆうき 宗政 由桐 | 出 |
| | | (照明デザイン) ちかだ れいこ 近田 玲子 | 出 |
| 関 係 団 体 の 代 表 者 (4人) | 所沢商店街連合会 (会長) | おおき けいじ 大木 敬治 | 欠 |
| | 所沢市観光協会 (会長) | あらい しげお 新井 重雄 | 欠 |
| | 荒幡富士保存会 (会長) | うちの ゆきお 内野 幸雄 | 出 |
| | 所沢市景観市民活動クラブ (会長) | たなか えいじ 田中 栄治 | 欠 |
| 公 募 に よ る 市 民 (3人) | 市 民 | きし いさお 岸 功 | 欠 |
| | 市 民 | いしかわ ようこ 石川 洋子 | 出 |
| | 市 民 | いわた えみ 岩田 恵美 | 出 |

| 発 言 者 | 審議の内容（審議経過・決定事項等） |
|-------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ■ 埜澤街づくり計画部長挨拶 ■ 委員紹介 ■ 職員の紹介 ■ 配布資料等の確認 ■ 審議会成立の報告（欠席委員の報告） ■ 会長に議事の進行を委任 ■ 会議録署名委員の選出（宗政委員、岩田委員に決定） ■ 会議の公開・非公開の決定（公開に決定） ■ 傍聴者の有無確認（傍聴者は無） |
| 杉山会長 | <p>それでは、ただ今より、議事に入ります。事務局より議事（１）について説明をお願いします。</p> |
| 増子副主幹 | <p>内容に入る前に基礎的な解説から入る予定ですので説明時間が少し長くなりますがご容赦願います。それでは説明をさせていただきます。</p> |
| 矢澤主任 | <p>■議事（１）の説明</p> |
| 杉山会長 | <p>ご説明ありがとうございます。まずは、景観計画の全体像の説明をいただきました。所沢市の景観計画の景観ゾーンが用途地域に対応して決められており、その用途地域が変更になったことでゾーンが変わるという説明でしたが、ご質問・ご意見賜りたいと思います。</p> <p>それでは、住居系市街地景観ゾーンから農地・丘陵地景観ゾーンへ変更となると何が変わるのでしょうか。</p> |
| 矢澤主任 | <p>ゾーンが住居系市街地景観ゾーンから農地・丘陵地景観ゾーンへ変更されると、所沢市の景観計画がみどりを基調として考えられていることから、より一層みどりと馴染むような暖かみのある色彩の基準へ変更となります。</p> |
| 杉山会長 | <p>より一層みどりを重視した基準へ変更となるということですね。</p> <p>では、住居系市街地景観ゾーンから商業系市街地景観ゾーンへの変更はどうでしょうか。</p> |
| 矢澤主任 | <p>商業系市街地景観ゾーンは住居系市街地景観ゾーンより採用できる</p> |

| | |
|------|---|
| 高野課長 | <p>色彩が広がり、基準としては緩和されることとなりますが、商業系の土地利用に合わせた色彩基準へ変更となります。</p> <p>ただいまの説明は、景観のゾーン区分の変化の視点から説明をさせていただきましたが、都市計画の土地利用の変更の視点から補足の説明をさせていただきます。</p> <p>住居系市街地景観ゾーンから農地・丘陵地景観ゾーンへゾーン区分を変更する地区については、用途地域の指定があって建築物の建築ができる地域から用途地域の指定がなくなり、原則、建築物の建築ができない地域へ変更となります。この変更により、今後、市街化を抑制していく地域となり、土地利用としては、制限が強化される変更となります。この土地利用の変更に合わせて、景観の考え方も厳しい基準へ変更されるものとなります。</p> <p>また、住居系市街地景観ゾーンから商業系市街地景観ゾーンへゾーン区分を変更する所沢駅西口地区については、人々が生活する環境を重視した地域から、より賑わいを創出するような土地利用へ変更されますので、景観の考え方もそれに合わせて賑わいが生まれるような基準へ変更されるものです。</p> |
| 杉山会長 | <p>このゾーン区分の変更については、所沢市の土地利用の変化に合わせて変更していくということですね。</p> |
| 岩田委員 | <p>住居系市街地景観ゾーンから農地・丘陵地景観ゾーンへ変更となる地区の現状を教えてください。</p> |
| 桝澤部長 | <p>用途地域が廃止されることとなった地区の現状をご説明します。</p> <p>当該地区は、元々、市街化を進めて行こうとする市街化区域の指定でしたが、道路や下水道などの都市基盤整備が計画的に進まず、用途地域の指定が残ったまま、暫定的に市街化調整区域に編入されることとなりました。このような経緯があり、現状としては、畑や森が広がっている中に建築物が点在している場所が地区全体に見られるような状況となっています。</p> |
| 岩田委員 | <p>これから時間をかけて変更していくということでしょうか。</p> |
| 桝澤部長 | <p>既に建築されている建築物は、既得権があり、排除をすることはでき</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>ませんので、今ある現状を保全していくこととなります。</p> <p>また、市街化調整区域では、建築物に対して形態の規制をかけており、既存の建築物については、今後、その規制を使って指導していくこととなりますが、現状の規制から実質的な影響が出ないように変更をしていきます。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。今回の3地区については、同じような状況でしょうか。</p> |
| 埜澤部長 | <p>地区の状況により一概には言えませんが、経緯や状況については、共通するものがあります。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございました。既存の建築物は、保全されていくということですね。</p> <p>所沢駅西口地区の変更については、ご理解いただいたということですのでよろしいでしょうか。(特に意見なし)</p> <p>それでは、用途地域の廃止・変更に伴うゾーン区分の変更については、皆様、ご理解いただいたということですのでよろしいですね。</p> <p>事務局には、とりまとめを進めていただき、変更後のゾーン区分について今後の運用など説明ができるようお願いいたします。</p> <p>それでは、議事(2)の説明をお願いいたします。</p> |
| 増子副主幹 | <p>ありがとうございます。</p> <p>議事(2)でございますが、事務局からは大きく2点、前半と後半に分けてご説明させていただきます。前半は事務局において整理した見直しの方向性に関する説明をさせていただきました後、その方向性についてご意見いただきたいと考えております。</p> <p>後半は、その方向性の内の1項目の新たなゾーンの創設について、より詳細な説明をさせていただいた後、ご意見をいただければと考えておりますのでよろしくようお願いいたします。</p> |
| 矢澤主任 | <p>■議事(2)前半の説明</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>ただいま、事務局から景観計画の見直しの方向性についての説明がありました。</p> |

| | |
|--------------|---|
| <p>増子副主幹</p> | <p>これから委員の皆様からご意見を賜ることとなりますが、ここで、本審議会を開催するにあたり、事務局が今回の議題を景観市民活動クラブの3団体から意見を頂戴しているということなので、ご紹介をお願いします。</p> <p>ただいま、ご紹介がありました景観市民活動クラブは、景観計画に位置付けられている市民を主体とした景観に関する活動をしている団体でございます。</p> <p>景観市民活動クラブは、現在9団体の登録がありますが、本日は、3団体から景観計画見直しの方向性について、意見をご紹介させていただきます。</p> <p>1つめは、「所沢の景観愛好会」です。こちらの団体の概要は、本市では、市民の方へ景観まちづくりを周知するため、年2回景観の展示会を景観市民活動クラブと共催で開催しており、この展示会に精力的に参加をいただいている団体です。こちらの団体は、登録されたところ景観資源を中心に短歌や俳句を詠み、作品を展示会で紹介することで所沢の良好な景観を市民の方へ広く周知することにご協力いただいております。「所沢の景観愛好会」からは代表の方を含め2名から意見をいただいております。意見の概要としては、今後は、街づくり全体の課題と併せて景観計画の見直しを考えていくべきであるというご意見や都市機能とみどりや歴史・文化と市民のくらしが共生・調和した街づくりを目指すことが所沢らしい魅力につながるというご意見。また、街の構造・環境が整備されるなど、市民にとって暮らしやすい街になることが必要で、景観施策につきましては、市民への広報活動や景観賞の積極的な活用が今後の課題であると考えているというご意見をいただいております。</p> <p>2つめは、「とことこガーデン花の会」でございます。こちらの団体はとことこガーデン制度でご協力をいただいている団体です。こちらの団体につきましても、展示会に毎回ご参加をいただいている団体で、市民の方に身近なところから景観まちづくりに参加していただくため、苔玉づくりなどのイベントや庭先のしつらえなどをご紹介していただいております。意見の概要としましては、今後は、街路樹に着目してみてもどうか、市民の方に理解が得やすいイベントを考えてはどうかなどのご提案をいただきました。また、景観市民活動クラブの活動が広がるよう SNS を活用した景観活動の周知に支援をいただきたいという感想もいただいております。</p> |
|--------------|---|

3つめは、「所沢景観市民プロボネット」でございます。こちらの団体は景観市民活動クラブ全体の総務的な役割をしている団体で、様々な分野の専門家の方で構成されております。メンバー各々の技術を本市の景観まちづくりに活かすため結成された団体でございます。

こちらの団体からは、代表の方、景観計画策定当初に都市計画課に所属していた市の職員、景観計画策定当初に実施したパブリックコメントで積極的にご意見をいただいた方、所沢市みどりの審議会の委員の方で世田谷区の景観アドバイザーも務めている方の4名の方からご意見をいただいております。多くのご意見をいただいておりますので、抜粋してご紹介させていただきます。

景観計画策定当初に都市計画課に所属していた市職員の意見の概要としては、今後はより「ひと」に焦点を当てた景観まちづくりを進めていく必要があるということで、次の2点の提案がありました。1つは、ひとが「心地よい」と感じる景観・空間・場所を評価する仕組みづくりで、SNSで「いいね」などされた景観などを集め分析してみてもどうかということ。2つめは、ひとが「想い」をもって景観・空間・場所に関わっていることを評価する取り組みの提案で、ひとの想いを感じるまちあるきを市の関係課と連携して実施してはどうかという提案がありました。

次に、世田谷区の景観アドバイザーをされている方のご意見ですが、これから永続的に良好な景観を保全していくためには、市民がアイデアを出し合って、より良い景観を創り上げていく活動を行政が支援する仕組みを作るべきであるというものです。

次に、景観計画策定当初に実施したパブリックコメントで積極的にご意見をいただいた方からは、景観計画の見直しは、みどりを骨格として、市民・事業者・行政による景観まちづくりを進め、その結果、都市とみどりが調和することを具現化するために行うものであることや良好な景観は人が作りあげるものであり、その作り方を紹介することやそれらの活動・管理にかかる費用を市が助成する仕組みを整備してはどうかというご意見などでした。

最後に代表の方からのご意見ですが、これまでの景観賞などを発展させて、ひとにフォーカスしたものとして継続し、良好な景観を保全している団体の活動を支援する仕組みを作る必要があるということなどでした。

こちらの団体のご意見をまとめますと、景観計画の名前にある「ひと」を重要視し、ひとの活動などに焦点を当て、景観計画の見直しを進める

| | |
|------|--|
| 杉山会長 | <p>べきではないかということが言えると考えます。</p> <p>ありがとうございます。多くのご意見を頂戴できたように感じます。今のご意見を踏まえまして、これから見直しの方向性について、委員の皆様からご意見を頂戴できればと思います。</p> <p>3団体のご意見をまとめると、所沢市の景観計画は、ひと・まち・みどりをキーワードとしていますが、これまで以上にひとが感じる心地よさやひとの活動に焦点を当ててはどうかというご意見であったと思います。また、継続するための支援策が必要という意見や SNS の活用などの意見がありました。</p> <p>景観というと表面のデザインということが先行してしまいましたが、良好な景観を保全するために活動しているひとたちを評価する仕組みづくりに対するご意見であったと見受けました。</p> <p>御意見如何でしょうか。</p> |
| 横溝委員 | <p>新たなゾーンの創設は、従来の農地・丘陵地景観ゾーンにおいて特別に設定すると見受けましたが、これまでもみどりを重視して考えてきた中で、さらに取り上げると考えたのは、どのような視点からなのか教えてください。</p> <p>また、新たなゾーンの創設と所沢市都市計画マスタープランとの整合にどのような関係があるのか教えてください。</p> |
| 杉山会長 | <p>新たなゾーンの創設については、後程、事務局から詳しくご説明がございますので、今の部分を含めて後でご説明をお願いします。</p> <p>御一方ずつ、ご意見頂戴できますでしょうか。</p> |
| 岩田委員 | <p>所沢市では、これまで SNS を活用されたことや、発信の検討をされたことはございますか。</p> |
| 高野課長 | <p>所沢市では、これまで SNS を活用しておりませんので、本日のご意見を踏まえて検討を進めていきたいと考えております。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。新しい発信方法について、ご検討ください。</p> |
| 石川委員 | <p>夏の時期に外を歩くと日差しが暑いので、街路樹が作り出す木陰の必要性を感じています。木を植えると枝の剪定など、管理が大変になる</p> |

| | |
|------|---|
| 杉山会長 | <p>と思いますが、木陰があると歩きやすいと感じています。</p> <p>街路樹は、枝の剪定や落ち葉などが課題として挙げられますが、日陰が生まれることで、歩きやすさなどの快適な空間づくりやまちなかにみどりを創出するなど、街路樹は所沢市にとって良いテーマではないかと感じています。</p> |
| 宗政委員 | <p>さきほど、景観市民活動クラブの3団体からのご意見をご紹介いただきましたが、所沢市だけで、景観計画の見直しを整理するのは難しいと思いますので、市民団体と連携して考えていく必要があると思います。</p> <p>また、今ある市民団体だけで所沢市の全域を把握し整理するのは難しく、精力的な団体がいる地域では、整理が進み、他のところが手つかずにならないように進めることが、今後の課題であると考えます。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。市民団体との関わり方の現状と今後についてでしたが、現在の課題などあればお願いします。</p> |
| 高野課長 | <p>景観計画策定から時間が経過し、とても熱心に活動いただいている団体と関りが薄れてしまっている団体の差が顕著になっているのが現状です。今後、景観計画の見直しの中で、市民団体との関係を継続していく方法の検討も進めたいと考えております。</p> |
| 杉山会長 | <p>市民団体との関係の継続の仕方も検討をお願いいたします。</p> |
| 近田委員 | <p>ひと・まち・みどりを結びつける有効なものに、芝生広場があると思います。所沢市都市計画マスタープランの表紙にあるように大きな広々とした広場が良いと感じています。このような広場があると小さなテントを持ち込んで休んだり、子どもが駆けまわったり、様々な活用方法を選択できるからです。広い空間があると何か作りたくなりますが、みどりであれば、樹木の他に芝生が良いと感じています。例えば住宅街の中に小さな公園ではなく、広い広場があると良いと感じています。</p> |
| 杉山会長 | <p>ひとの活動、まちづくり、みどりを結びつける心地よい空間づくりの御意見がありました。</p> |

| | |
|-------|---|
| 横溝委員 | <p>平成23年に策定した現行の景観計画は非常にしっかりと作られていますので、十分に精査をしたうえで見直しを進めていただければと思います。</p> |
| 杉山会長 | <p>横溝委員には、現行の景観計画策定当初からご協力いただいております。感謝申し上げます。景観計画の見直しにあたり、経緯をきちんと精査した上でということですので、事務局には、市民の方々に、なぜ見直しをするのかご理解いただけるように丁寧な分かりやすい説明をお願いしたいと思います。</p> |
| 藤村副会長 | <p>全体の方向性は、所沢らしさを付け加えていく方向と見受けており、非常に良いと思っています。所沢の景観の大きな考え方は、川越が歴史を強調しているのに対し、どちらかという自然景観が強調されているイメージがありますが、歴史景観・自然景観を市民の方の活動と重ね合わせて保全していこうという大きな方向性は守られつつ、その協力関係の中でこれからどのように関係を深めていくのかという段階に入ったのだと思います。</p> <p>初期段階としては、短期施策の中で景観賞を設けるなど、必要性・認識・意識の向上、景観市民活動クラブの立ち上げ・参加、景観資源の発掘等を掲げ、中長期的には、これをまちづくり制度へ活用していくことや景観重要公共施設や建造物・樹木の指定・管理等を進めることを掲げ、それを深めていくという段階に入ったとお見受けいたしますが、所沢市内の現実問題としては、景観計画の策定当初から存在し、さらに現在、進んでいる大規模集合住宅や大規模物流倉庫に対する景観をどのように考えていくのかが所沢の景観で具体的に取り組む必要がある課題の1つであると思っています。</p> <p>所沢市では、高さが10mを超える大きな建築物や、敷地の面積が500㎡を超えると、届出対象行為となり、基準に適合させることになると思いますが、これから考えていくと良いと思っていることは、基準を定めて届出してもらっただけでなく、設計者が興味を持つようなものにする必要があるということです。建築物を設計して届出しに行く立場からすると、チェックシートをチェックするだけになってしまい、曖昧なもので終わってしまいます。</p> <p>たとえば、品川区では、歴史的な東海道沿いに店舗を建てるとなると、地元の建築士と協議をする場があり、両方で意見を交換しながら、より望ましい形に誘導していただくという機会がありますが、現在、所沢市</p> |

| | |
|-------|---|
| | <p>では、協議の場はあるのでしょうか。</p> |
| 高野課長 | <p>事前の相談等がありますが、その中で内容の説明程度に留まっているという状況で、お話しいただいたような協議を行うまでには至っておりません。</p> |
| 藤村副会長 | <p>協議制度が、今回の見直しに乗るかは今後ご検討いただければと思いますが、所沢市の景観計画を具体的に所沢市の景観に反映させていくためには、専門家同士が協議をしながら望ましい方向に導いていく具体的な場を検討することが良いのではないかと思います。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。埼玉県の中でも所沢市は、住宅とみどりで構成されていると思いますが、たとえば三富新田は独特で、歴史とみどりの重要な資源であると思っています。独特な農村景観は減ってきているので、これを保全していくことが1つ考えられます。</p> <p>また、協議の場について、ご指摘がありました。紅白にも出たサクラタウンでどのような協議がされたのかも参考になると思います。</p> <p>皆様からそれぞれ違う視点でご意見を賜りありがとうございました。それでは、景観拠点などの後半のご説明をよろしく願いいたします。</p> |
| 矢澤主任 | <p>■議事（2）後半「景観拠点の位置付けについて」説明</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございました。景観拠点という新しい考え方への取り組みについて、ご説明いただきました。</p> <p>所澤神明社の事例紹介でしたが、とことこ景観賞の特徴は、それぞれが違っていると思いますので、配慮事項も変わってくるのかと思います。</p> <p>これについて、意見を賜りたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>そんなに厳しくする必要がないのではないかというお考えもあるでしょうし、また別のアイデアがあるという方もおられるかもしれません。</p> <p>ご自由に挙手をしていただき、お願いいたします。</p> <p>また、令和3年で景観賞は一時休止という方向性が示されましたが、これについてもご意見があれば、お聞かせください。</p> |
| 藤村副会長 | <p>今回の見直しの方向性の中で、景観拠点が大変ユニークだと思って</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>います。</p> <p>景観賞を受賞した景観資源を景観拠点として位置づけて、具体的に計画に反映していくという方法自体を初めて見たので、ユニークな試みだと思いました。</p> <p>先ほど市民のみなさんから、例えば SNS 等で「いいね」という景観を募集してはどうかという意見もあったようですが、すでに景観計画の取り組みの中で景観賞を実施し、「いいね」と思われる景観が集まっているので、まずは景観賞を使うという方向性は良いのではないかと思います。</p> <p>他方で、景観賞の取り組みには、街の中の不動産の企画や建築の設計の方向性を望ましい形に育て、レベルアップをしていくという役割もあるのではないかと思います。</p> <p>例えば、川越市では都市景観大賞を実施しており、私も審査に参加させていただいたこともあります。</p> <p>具体的には街並みに馴染む配慮をして、良い影響を与えるような建築物に賞を与えているというような事例があります。長い目で見た際には、これから建築されていく建築物をレベルアップしていくという役割もあるのかなと思います。これから現れてくる不動産開発や建築物の設計に対して、エンカレッジしていくという方向性については何か取り組みができないでしょうか。</p> <p>みんなが「いいね」という景観資源を集めるという趣旨もわかるのですが、これから興っていく新しい建築物になにかエンカレッジしていく取り組みについてお考えいただけないでしょうか。</p> |
| 杉山会長 | <p>どちらかといえばとことこ景観賞は、歴史的な自然や、歴史的な拠点、地形が多いかと思いますが、例えば、川越市や埼玉県は建物に景観賞を差し上げている事例がありますが、その点についてはいかがでしょうか。</p> |
| 高野課長 | <p>景観賞につきましては、一定程度の数が揃い、それらの活用の手立てとして、景観拠点を考えました。その中で、景観資源の保全を行っていきたいと考えております。</p> <p>建築物等を誘導する手立てとして、景観賞を活用できないかという意見を藤村先生からいただきましたが、こちらについては中長期的なプランにはなりますが、今回見直しの中では、景観ガイドラインの作成を検討しております。例えばガイドラインの中で方向性を示し、建築</p> |

| | |
|----------------------|--|
| <p>杉山会長</p> | <p>意匠等の誘導を行っていくということも考えております。</p> <p>藤村委員の発言にあったとおり、景観拠点は大変ユニークな施策かと思えます。</p> <p>東京都の区の中では、協議した結果できあがった建物に対して景観賞を与えている区もあります。今日のご意見を賜るという機会なので、協議の形等についても、今後お考えいただければ良いのかと思えます。他のみなさんは景観拠点についてご意見ございますか。</p> <p>ところで、岩田さんや石川さんは、とことこ景観賞の場所についてご存じでしたでしょうか。</p> |
| <p>岩田委員 石川委員</p> | <p>知りませんでした。</p> <p>知りませんでした。</p> |
| <p>杉山会長</p> | <p>知らないというご意見が出てまいりました。</p> <p>市民の方に公募いただいて、みんなで決めたものですが、たくさんある割には知られていないということもあるのかもしれない。市民への周知という点に大きな課題があるのかもしれない。その点についてももう一度お考えいただきたいと思えます。</p> <p>その点も踏まえて何かご意見があればお聞かせください。</p> |
| <p>増子副主幹</p> | <p>先ほどの藤村先生のご意見に対して、事務局から補足の説明をさせていただきます。</p> <p>景観賞は、景観資源の中から一定程度が選出できたため、一旦景観拠点に移行したいと考えておりますが、藤村先生のおっしゃるとおり、今後もサクラタウンのような建物が建築されるかと思えますので、一旦休止ではありますが、今後新しくできる建築物などを対象に復活することも考えたいと思っております。</p> |
| <p>杉山会長</p> | <p>今後を見据えて、とりまとめていただきたいと思えます。</p> |
| <p>藤村副会長</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>所沢の景観計画の段階として、現在は市民の皆さんが「いいね」と言っている景観資源を集めるという第一段階が終わり、これからは取り組みが一步進み、今後建築される新しい建築物のレベルをどうあげるかという次の段階に入ろうとしているので、協議型や協議に</p> |

| | |
|-------------|---|
| <p>杉山会長</p> | <p>応じた建物への補助金の助成や、賞を差し上げて魅力を紹介していくという段階かと思います。</p> <p>とことこ景観賞としては、最初の景観資源を集めるといった役割は一回終えて、次の段階として別の名前を付けても良いのかもしれませんが、表彰制度を次の段階に移行していくという検討を頂けたらと思います。</p> <p>ご意見を賜りましたが、別の名称等で意図をもってステップアップしていけたらよいかと思います。</p> <p>先ほど近田委員からありましたが、人が集まれるような広場等についてもご推薦いただければ良いのかもしれませんが、公園などでも良いのかもしれませんが。</p> |
| <p>近田委員</p> | <p>私もとことこ景観賞の審査を何度かさせていただいておりますが、毎回後で心に残るのは、今の神社もそうですが、人間との関わりが見られず、歴史があるものや歴史的な木、綺麗な花が景観賞と言われても、所沢以外でもこれらは見ることができるのではないかと思います。</p> <p>所澤神明社を例にとると、お正月に催し物があり、人が集まる等の関係性の継続などを景観賞の中を含めたらどうかと思います。ただ樹齢400年の木というだけでは物を評価するだけになるのではないかと思います。</p> <p>今回の景観審議会後にサクラタウンを見に行こうと思いますが、サクラタウンのように人の活動をどのように設計したら良いのかといったムーブメントが所沢にも少し欲しいと思っています。</p> <p>このように景観賞についても、景観とひととの関係性を示すことで、より多くの方に興味をもってもらえるのではないかと思います。</p> |
| <p>杉山会長</p> | <p>ありがとうございます。</p> <p>歴史のある神社はお祭りなどもあるとは思いますが、とことこ景観賞と地元との繋がりや催し物をご案内しつつ、景観拠点としての方向性を検討すべきであるというご指摘かと思います。そのあたりの見直しをお願いしたいと思います。</p> <p>それでは、引き続き議事（2）の説明をお願いします。</p> |
| <p>矢澤主任</p> | <p>■議事（2）後半「狭山丘陵ゾーン等」「産業系土地利用ゾーン等」の説明</p> |

| | |
|-------|---|
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>ただいま狭山丘陵ゾーン等、産業系土地利用ゾーンといった2つのゾーンについて説明がありました。</p> <p>狭山丘陵ゾーン等は歴史文化とともにみどりを重要としているゾーンかと思えます。産業系土地利用ゾーンについては関越自動車道等沿いや新しい工業団地も含めた大規模建造物が予定されているゾーンかと思えます。</p> <p>これらについてのご意見ご感想を賜り次に続けていきたいと思えます。よろしく願いいたします。</p> |
| 内野委員 | <p>(狭山丘陵ゾーンに位置する) 荒幡富士は築山 122 年になります。私は荒幡富士保存会で活動をしており、保存会役員が 14 名おります。</p> <p>年二回 250 人位が集まり、草刈等の大掃除を実施し、綺麗に維持しています。また、毎週荒幡富士市民の森をパトロールしています。</p> <p>確かに下から見る景観は素晴らしく、埼玉県景観賞と所沢市からとことこ景観賞をいただいております。</p> <p>七福神巡りの順路になっており、多くの方が訪れていますが、多くの人は荒幡富士にきて、海拔 115m の頂上に上ります。</p> <p>みどりは大切だと思うのですが、周りの木が伸びており所沢の中心街や都内が見えません。富士山はよく見えますし、スカイツリーもかすかに見えます。下から見る荒幡富士は素晴らしいですが、周りの木が景観を邪魔して上から見る景観が損なわれているように思い、いつもどうにかならないかと思っております。</p> |
| 杉山会長 | <p>荒幡富士は第一回景観賞ですが、私たちも見学に行かせていただきました。確かに木が伸びてしまって、上からの景観は見えないということがありました。</p> <p>こういう点においても、管理保全に関する補助金や仕組み等、景観賞自体の意味合いと保全の方向性について、皆さんと考えていく必要があるかと思えます。内野委員から現場のご意見をいただきましたので、参考にさせていただけたらと思えます。</p> <p>他のみなさんはいかがでしょうか。産業系土地利用ゾーンに関してもご意見を頂けたらと思えます。</p> |
| 藤村副会長 | <p>この具体的なゾーンの提案が出てきていることが、今後、具体的な取り組みになっていくのだと思えます。</p> |

| | |
|------|---|
| | <p>狭山丘陵ゾーン等、産業系土地利用ゾーンについて、面積や色彩基準について別の基準を設けるものなののでしょうか。それともこれまでの基準を適用していくということなのか、どちらでしょうか。</p> |
| 高野課長 | <p>産業系土地利用ゾーンについては、大規模な倉庫等を想定しており、別の基準を考えております。対象建築物の規模等については、今後検討していきたいと思っておりますので、ご指導をいただけたらと思います。</p> |
| 佐藤参事 | <p>基準についてですが、産業系土地利用ゾーンについては、色彩基準と配慮事項を付加することを想定しておりまして、狭山丘陵ゾーン等については、現時点では配慮事項のみを付加する方向で検討を進めております。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>産業系土地利用ゾーンについては、現場を見ていると道路側に迫っている建物もありますので、接道部分についてどの程度セットバックするのか、そのようなことも含めてご検討いただいたほうが良いのかと思います。色彩だけで解決できないことも多くあり、大規模建造物の場合は植栽が重要な効果を持つ場合もあります。そのあたりも整理いただけたらと思います。</p> <p>他、いかがでしょうか。もし言い忘れたこと等ありましたら、メモでもいただけたらよいかと思います。</p> <p>団体の方からもご意見賜ったかと思えますし、今日皆さんからいただいた貴重なご意見を踏まえて、提示いただいた方向性で整理していただければ宜しいかと思えます。</p> |
| 高野課長 | <p>先ほどの横溝委員からのご質問について、新たなゾーンにつきましてはご説明させていただいたとおりですが、所沢市都市計画マスタープランとの整合に係る部分についてご説明させていただきます。</p> <p>所沢市都市計画マスタープランの分野別方針における「景観」では、新たな視点として、「景域」に関する事、「つくらない景観」について記載いたしましたので、今後、見直しの中で整合を図るべく検討していきたいと考えています。</p> <p>景域については、先ほどの狭山丘陵ゾーン等の中で申しあげました所沢市の縁辺部にあり、近隣市町と接するところにある景観のゾーンに</p> |

| | |
|--------------|--|
| <p>杉山会長</p> | <p>なりますので近隣市町と連携し、一体となって保全等を検討していきたいと思います。</p> <p>また、つくらない景観については、空家空地等が想定され、これは、市街地の景観につながりますので、空家の対応等と含めて検討を進めて参ります。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>今後、所沢市都市計画マスタープランのどの部分に変更になって景観と関係してくるのか、また整合性について、簡単にかつ丁寧に説明いただければと思います。</p> <p>では、意見交換についてはこれで終了とさせていただきたいと思います。どうもありがとうございます。では、事務局の方から今後について説明等ありましたらお願いします。</p> |
| <p>増子副主幹</p> | <p>まず委員の皆様へ御礼を申し上げたいと存じます。</p> <p>市民委員の皆様におかれましては、2年を任期として令和元年7月1日付けで御就任いただきましたことから、今年の6月30日をもって期限を迎えます。</p> <p>市民委員の選考は、多くの市民の方に参加していただくという趣旨で公募をしている関係上、今期での任期限りとなります。当初は景観賞の選考ということで応募いただいたと思いますが、新型コロナウイルスの影響で選考を実施できませんでしたこととお詫び申し上げますとともに景観計画の見直しにご協力いただきましたこと感謝を申し上げます。任期満了時には市長よりお礼状を送付する予定でございます。</p> <p>なお、任期の関係について、専門委員、関係団体委員の皆さまにおかれましては、引き続き委員を継続いただきますようお願い申し上げます。</p> |
| <p>杉山会長</p> | <p>市民委員の方々には、景観賞を選考いただく予定でしたが、コロナウイルスの影響で予定が全く変わってしまい、大変恐縮でございます。</p> <p>今回は、ご意見を賜り、ありがとうございます。私の方からも改めて御礼申し上げます。</p> <p>専門委員の皆様は継続ということですので、またお願いいたします。</p> <p>他に何かございますか。</p> |

| | |
|-------|--|
| 増子副主幹 | <p>次回の景観審議会の開催予定につきまして、お知らせをさせていただきます。</p> <p>ご説明させていただきましたとおり、令和3年度は2回開催を予定しており、1回目は本年の秋以降を考えております。内容として、1回目はとことこ景観賞の選考の諮問で、2回目は景観計画見直しの諮問を予定しております。</p> <p>委員の皆様におかれましては、ご多忙とは存じますが、御出席につきまして、御配慮をいただきますようよろしくお願いいたします。</p> <p>開催日時等の詳細につきましては、後日、改めて通知をさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> |
| 杉山会長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>以上で本日予定されておりました議事が終了いたしましたので、本日の審議を終了します。皆様の御協力によりまして、スムーズに進行することができました。厚く御礼申し上げます。</p> <p>進行を事務局へお返しします。</p> |
| 増子副主幹 | <p>今期の委員の皆様にて開催する審議会は今回が最後となります。杉山会長、藤村副会長におかれましては、2年に渡り会長・副会長の重任を務めていただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>また、ご出席いただいております他の委員の皆様におかれましても、長きに渡り委員をお勤めいただき、誠にありがとうございました。</p> <p>大変お忙しい中で御出席をいただきましたこと、また、熱心な御審議・御意見をいただきましたこと、感謝申し上げます。</p> <p>以上をもちまして、第8回所沢市景観審議会を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> |